

知っておきたい…

地域の医療と 介護のネットワーク

知っておいてほしい…

わたしの想い 

まだ先のこと?



いえいえ
もしもの時のために



あなたは、人生の最期をどのように過ごしたいとおもいますか?

日置市では、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療と介護をはじめとした地域のネットワークづくりを進めています。

大切なことは、医療や介護が必要になった時、自分が何を望んでいるのか、どんな人生を送りたいのかを日頃から考え、家族などと共有しておくことです。

あなたの意思が、もしもの時の家族の支えになります。

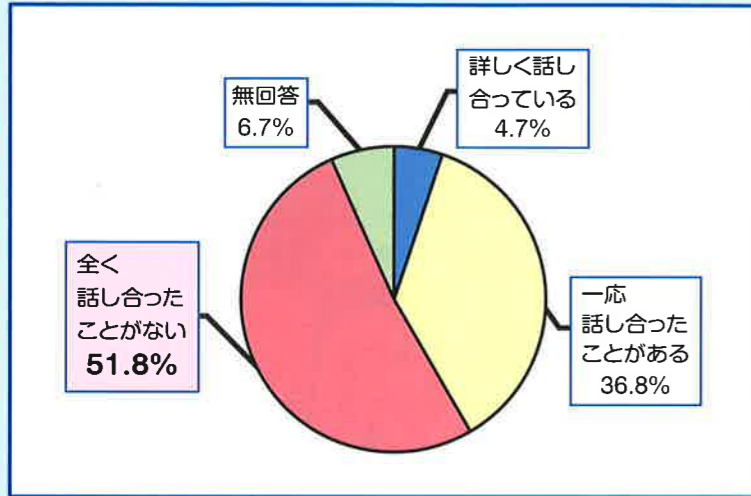
このパンフレットが、地域の医療と介護のネットワークを知り、また、あなたの人生の過ごし方について考える一助となれば幸いです。

日置市



日置市の人たちはどう思っているのかな？

受たい医療等についての本人・家族の想いの共有

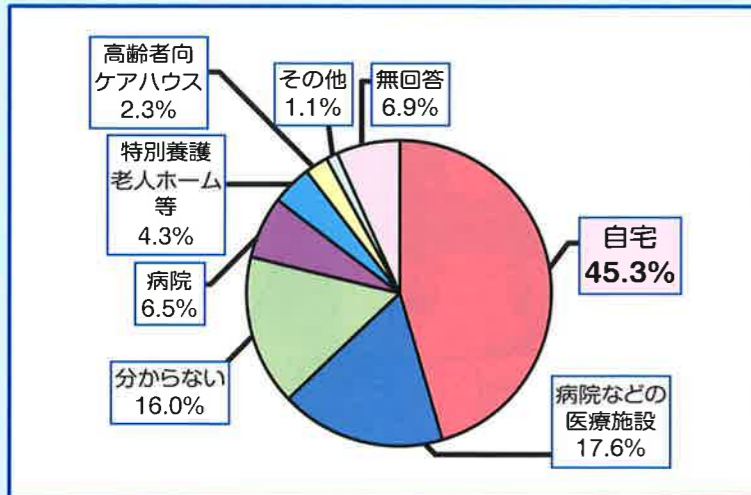


日置市高齢者実態調査 (H28) より
対象:一般高齢者1,457人

「自分の死が近い場合の受たい医療など、家族とどのくらい話し合っているか」の質問では「詳しく話し合っている」と回答した方は全体の4.7%、「全く話し合ったことがない」は51.8%と過半数を占めました。性別・年齢・地域別でも同様の結果でした。

まずは自分の考えや想いを伝えることからかな

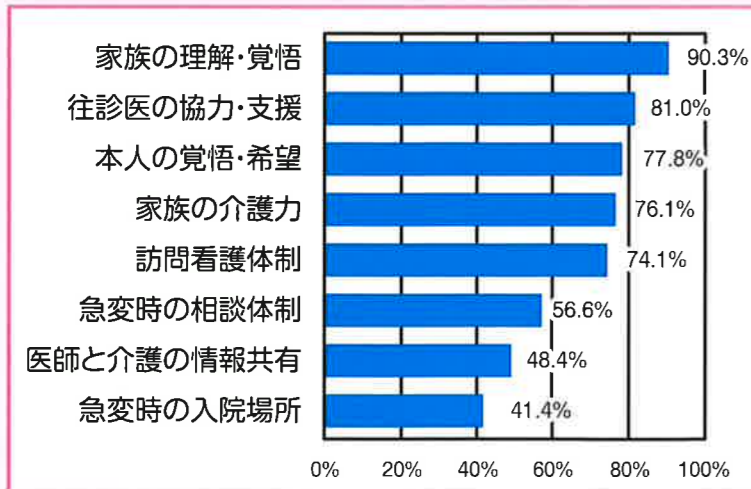
自分がのぞむ最期を迎えたい場所



「最期を迎えたい場所はどこですか」の質問では「自宅」と回答した方は45.3%と最も多く、「病院などの医療施設」は17.6%、「わからない」と回答した方は16%でした。また、「自宅で最期を迎えたい」と回答した男性は、女性より10.5%多い結果でした。

のぞむ場所で安心して暮らせたら最高だね

在宅での看取りができるための条件



鹿児島圏内居宅支援事業所
介護支援専門員アンケート (H29) より
(複数回答)

在宅（施設等含む）での看取りができる為の条件として、最も多く意見があったのは「家族の理解・覚悟」で90.3%、次に「往診医の協力・支援」、「本人の覚悟・希望」の順に多く、以下については左グラフのような結果でした。

本人と家族の想いが重なることを願いたいな



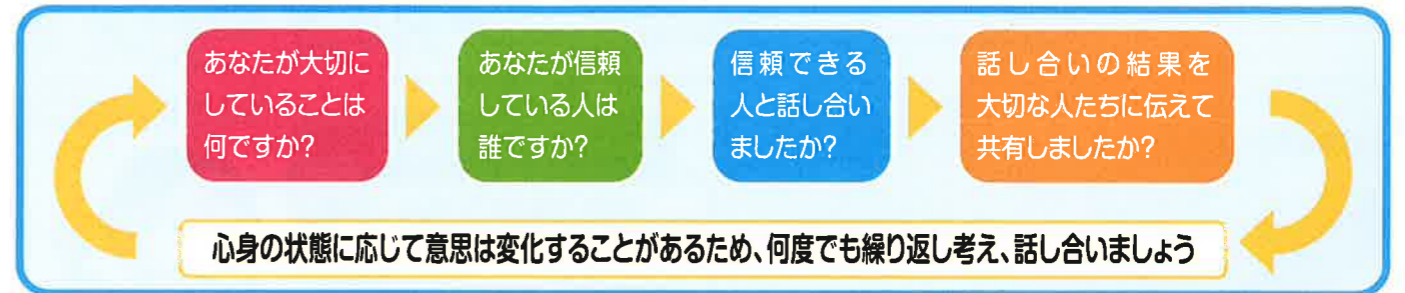
伝えてる？自分の想い

自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることを自分自身で考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが大切です。もしもの時のために、望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し共有する取り組みを「**人生会議（アドバンス・ケア・プランニング:ACP）**」と呼びます。

命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり、希望を人に伝えたりすることができなくなるといわれています。

話し合いの進め方(例)

※最終ページ「わたしの想いシート」も活用してみましょう。



家族と話し合う

家族が集まる機会や誕生日などの節目に、あなたの想いを伝えてみませんか。体調の変化、環境の変化などにより気持ちも変化するものです。

※11月30日(いい看とり・看とられの日)は「人生会議の日」です

聞いておいてよかった!
伝えておいてよかった!

かかりつけ医と話し合う

かかりつけ医とは、普段から受診している医療機関の医師のことです。長期的にあなたの健康状態を把握しているので、治療や生活の助言もよりの確になります。



実際に書き記してみる

話し合ったことをノートなどに書き記しておきましょう。また、ノートの保管場所を大切な人に伝えておきましょう。



日置市では、「明日ノート」や「エンディングノート」を出前講座等で配布し、使い方の説明を行っています。

※このような取り組みは、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない思いも含め、あなたの想いを大切にしてください。

さまざまな専門職の人たちが連携して在宅療養を支えます!



病院以外でも療養できる手段があるんだ!

在宅療養では、いろんな人や、資源が生活を支えてくれるんだね!

住み慣れた自宅等に医師や看護師、ホームヘルパーなどに来てもらい、医療や介護を受けながら療養生活を送ることを「在宅療養」と言います。かかりつけ医を中心に、さまざまな職種・機関が連携し1つのチームとして関わっていきます。



医療機関・在宅療養診療所など

かかりつけ医と連携し、必要に応じて専門的な検査や治療が必要になった際の支援を行います。



リハビリ専門職 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

心身の機能回復、維持のためリハビリ指導や環境整備の助言などを行います。



医療連携相談室

ソーシャルワーカー等の専門スタッフが相談に乗ってくれます。医師や看護師がその役割を担う事もあります。

薬剤師(調剤薬局)

服薬状況の確認、保管方法や服薬についての指導などを行います。



自宅等

※ サービス付高齢者向け住宅
有料老人ホーム等も自宅に含みます。

かかりつけ医

自宅でも安心だね

広域リハビリテーション

歯科医・歯科衛生士

通院が困難な場合、治療や口腔衛生指導を行ってくれる歯科医院もあります。



管理栄養士

病状・栄養状態などに応じて、食事指導を行います。調理方法や食材についてのアドバイスも受けられます。



ケアマネジャー (居宅介護支援事業所)

本人や家族の意向に沿ったケアプランの作成や必要なサービスの調整を行います。



地域の方とのつながり



介護保険サービス事業所

ケアマネジャーの作成するケアプランに基づき、通所サービス(デイサービス・デイケア)や訪問介護(ホームヘルパー)といった在宅サービスが提供されます。



サロン 筋ちゃん広場

地域包括支援センター

地域の総合的な相談窓口として、関係機関と連携します。このほか、より身近に相談できる拠点として、市内4ヶ所に在宅介護支援センターがあります。



訪問看護

医師の指示に基づき、病院や訪問看護ステーションから看護師等が自宅を訪問します。急変時の対応もかかりつけ医や介護サービス事業所と連携しサポートしていきます。



公的な支援

- ・ 「食」の自立支援事業(配食サービス)
- ・ 緊急通報体制整備事業(見守りサービス)
- ・ 家族介護用品支給事業(介護用品の支給)
- ・ 介護手当 など

わたしの想いシート(アドバンス・ケア・プランニングシート)

※下記内容を参考にしてください。(コピー可)



もしものときは、どうしたい?
今の気持ちを書いてみよう。

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

記入者 _____

◆ 私の想いを代弁してほしい人

(名前) _____ (続柄) _____ (電話番号) _____

(住所) _____

◆ 療養の場所はどこを希望しますか

自宅 老人ホームなどの施設 病院 わからない その他 (_____)

◆ 病名や余命告知については希望しますか

希望する 希望しない

◆ 人生の最期をどこで過ごしたいですか

自宅 老人ホームなどの施設 病院 わからない その他 (_____)

◆ 人生の最終段階の医療について

- できるだけ延命治療をしてほしい
 延命よりも、痛みや苦しみを取り除く医療をしてほしい
 回復の見込みがなければ延命治療はしないほしい



◆ 大切な人への一言(メッセージ)

◆ 私の連絡先(メモ) ~ あなたを支える大切な人達 ~

かかりつけ医

医療機関 _____

主治医 _____

電話番号 _____

かかりつけ歯科医

医療機関 _____

歯科医 _____

電話番号 _____

※ ご自由にお書きください。

かかりつけ薬局

薬局名 _____

電話番号 _____

(_____)

名称 _____

担当者 _____

電話番号 _____

日置市地域包括支援センター

電話番号:099-248-9423